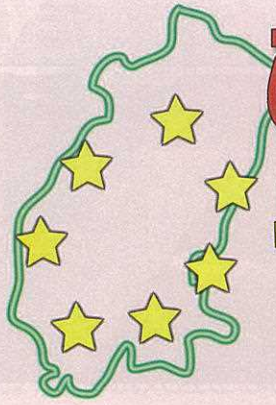


相生市・たつの市・赤穂市・中央市・太子町・上郡町・佐用町

西播磨地域ビジョン情報誌



西播磨

きらきら通信

NISHIHARIMA KIRA KIRA TSUUSHIN

2016 OCT. No. 33

第8期西播磨地域ビジョン委員会スタート!!



第15回出る杭大会

(H28.4.29)

第8期西播磨地域ビジョン委員会の概要	1
委員長あいさつ	2
推進チーム紹介	2～5
第15回出る杭大会まとめ	6
中央市森林セラピー応援隊養成講座について	7
西播磨地域ビジョン委員会 facebook、HP紹介	7
編集後記	7



製作 西播磨地域ビジョン委員会

第8期西播磨地域ビジョン委員会がスタートしました!!

<基本姿勢>



西播磨地域ビジョン委員会全体会

～光と水と緑でつなぐ～元気・西播磨～

西播磨地域ビジョン委員会とは

西播磨地域ビジョン委員会では、改訂版「西播磨地域ビジョン」に定める「4つの夢」の実現をめざし、自主的なグループ活動を実践しています。

人の輪社会

ふれあいを大切に
豊かな人間関係を
つくろう

安全安心社会

住みなれた地域で
支え合って
ともに生きよう

環境王国

人と自然が共生する
美しい西播磨を
めざそう

きらきら西播磨

にぎわいと交流の
元気な地域を
つくろう

第8期西播磨地域ビジョン委員会 推進体制

西播磨地域ビジョン委員会

企画部会

(部会長：香山 美穂)

広報部会

(部会長：中村 友法)

委員数：60名
委員長：香山 美穂
副委員長：田野本 満男
中村 友法
三好 初代

専門委員

- ・熊谷 哲
(兵庫県立大学名誉教授)
- ・田端 和彦
(兵庫大学副学長(研究・社会連携担当))
- ・坂本 薫
(兵庫県立大学環境人間学部教授)
- ・谷川 和昭
(関西福祉大学社会福祉学部准教授)
- ・山本 建志
(第5期西播磨地域ビジョン委員長)

人の輪社会

健やか子ども応援チーム

(リーダー 竹添 和彦)

出る杭応援隊

(リーダー 谷本 卓)

安全安心社会

生活安全推進チーム

(リーダー 田野本 満男)

環境王国

森からの命をいただく！チーム

(リーダー 伊藤 一郎)

若者視点からの食材推進！チーム

(リーダー 古淵 智也)

きらきら西播磨

西播磨ええとこ発見！チーム

(リーダー 小林 裕和)

西播磨交流たのしみ発見隊

(リーダー 栗蔭 久美)

委員長あいさつ



第8期
西播磨地域ビジョン委員長
香山 美穂

今期、第8期西播磨地域ビジョン委員会 委員長を務めさせていただきます、香山美穂です。第6・7期副委員長としての4年間の活動を通じ、地域に住まう者としての社会的責任の大切さと、地域活動を次の世代へ繋いでゆく事の重要性を学ばせていただきました。いよいよ、今期では大役を承り、私が務まるのだろうか？と自問自答した結果、一主婦の視点から西播磨地域が住みたいと思える理想の地域になるよう、ビジョン委員の皆さまと共に「4つの夢」の実現に向け、活動を推進し、地域に貢献したいと考え、お受けさせていただき決意に至りました。

西播磨地域では人口減少、雇用問題、交通等問題は多々存在していますが、一方、人材、自然等の豊かな資源も多くあります。

今期はシンボルプロジェクトである「出る杭大会」を応援するチームを新たに発足し、その活動を通じて西播磨の資源・産業・人の交流等を多く紹介していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

推進チーム紹介

健やか子ども応援チーム

～伝統文化を共に学ぶ～

健やか子ども応援チームは西播磨管内の幼稚園・保育園を訪問し、園児に対して、論語の素読、茶の湯、生け花の指導や絵本の読み聞かせを行っています。私も昨年茶道教室のお手伝いに参加し、正座をして大きな声で論語素読する子ども達の姿に驚きました。時には、論語素読の後に絵本の読み聞かせなども行い、真摯に聞き入る子ども達の目は輝いておりました。一方、現在社会では、親が子どもを虐待したり、また、いじめや自殺などがあつたりと、暗いニュースが多くあふれています。今幼稚園に通う2歳～就学前の大切な年齢の時期にこそ、論語を通し、目的を持つ大切さ、又、茶道を通して相手を思いやる心、人を喜ばせることで得られる心を育て、人生を豊かに成長していく大切な時ではと、チームで話し合い、共に活動させていただいております。



茶道教室



論語素読

広報委員 井上 鈴子



出る杭交流会

は、西播磨の4市3町それぞれの地元で町おこしを頑張っている方々との交流を通して、出る杭大会参加への橋渡しが出来たらとの思いで、8月5日に第15回出る杭大会出る杭大賞を受賞した上郡町の「鞍居地区ふるさと村づくり協議会」を、9月4日には宍粟市千種町の「鷹巣活性化委員会」を訪問し、それぞれの地区での活性化に取り組んでいるお話を聞いて交流を深めてまいりました。

今後も多くの地域の方々と交流を深め、出る杭大会や出る杭交流会への参加を“応援し隊”とします。

チームリーダー 谷本 卓

出る杭応援隊

～シンボルプロジェクトを推進する～

西播磨地域ビジョン委員会のシンボルプロジェクトである、出る杭大会の参加者を広く募集し、西播磨を元気にしたいと頑張っている人々を応援したいとの思いから、第8期より新しく「出る杭応援隊」という名のチームが登場しました。チームで



ピザづくりで交流会(鷹巣)



地域の方々との交流会(鞍居)

生活安全推進チーム

～安心して暮らせる地域づくりを目指す～

生活安全推進チームでは、「住みなれた地域で支え合って共に生きる」を目標に西播磨の各地域を訪問し、今年3月に「西播磨地域の防災・減災活動の紹介」冊子を発行しました。今期は

「高齢者が安心して暮らせる地域づくり」を実践している地域の団体やグループを取材し紹介する活動や「高校生の考える地域防災・減災活動」をテーマに活動を展開します。



高校生との集合写真



高校生による街頭インタビュー



会議風景

8月5日、チームは太子高校生が取り組んでいる「内閣府防災教育チャレンジプラン」活動の一環である防災情報収集に同行しました。「内閣府防災教育チャレンジプラン」とは昨今の自然災害経験から、「自助」、「共助」の重要性が再認識される中で、全国各地で防災教育を推進する事により様々な地域課題を解決するヒントを示すものです。今後も高校生が取り組むこの活動をサポートします。

チームリーダー 田野本 満男

☆「内閣府防災教育チャレンジプラン」県立太子高等学校紹介HP サイト

www.bosai-study.net/cp/plan2016.php?&no=14

森からの命をいただく！チーム

～森林の学習を深める～



鳥取県智頭町芦津溪谷

第7期の「森・川・海の学習と再生チーム」の後を受けて、川・海の源になる森について、学習することに決まりました。今年から、宍粟市においては森林セラピー事業が初めて兵庫県内で創（はじ）まります。そこで、第8期西播磨地域ビジョン委員会の事業として、宍粟市森林セラピー応援隊養成講座を開催することになりました。私達のチームからは8名参加となり、森についての勉強をしようと思います。さらに、8月28日に森林セラピー先進地である鳥取県智頭町の芦津溪谷と10月30日に宍粟市森林セラピー基地の赤西溪谷において実地研修を行うことで、より深く森についての知識を深めたいと思います。

また、第7期事業の継続として6月25日に相生市金ヶ崎遊歩道の清掃活動（リフレッシュ瀬戸内）に参加して、海岸の美化活動に汗を流しました。



森林セラピー講座



リフレッシュ瀬戸内

チームリーダー 伊藤 一郎

若者視点からの食材推進！チーム

～西播磨の食材で手軽に調理できる料理を考える～

本チームは、西播磨地域の食材の発掘や加工品・料理の開発とPRについて、若者の発想や感覚を大切にしながら取り組んでいます。様々なバリエーションがあり若者でも簡単にできることを考え、9月3日にはおにぎり作りをしました。西播磨産のお米を炊き、おにぎりの具材も、相生市の牡蠣佃煮やたつの市のにんにく味噌、宍粟市の鹿肉しぐれなど西播磨各地の食材・加工品を使いました。西播磨版のおにぎりを作ってみて、「各地域の食材をおにぎりに入れるとこんなに美味しいのか！」と新たな発見がありました。今後は、スイーツ作りも試してみたいとの声も出ています。とにかく、試行錯誤を重ねて最終的には「西播磨の名物」を作ってイベントなどで提供できるようにしたいと考えています。



メンバーでおにぎり作り



メンバーで持ち寄った食材



完成したおにぎり

広報委員 前平 航司



西播磨ええとこ発見!チーム

～西播磨の埋もれた資源を発掘する～



佐用町江川地区「七夕行列・護摩焚き」

有名なイベントの陰に隠れ、あまり知られていない西播磨管内の様々な地域行事・活動の取組み状況を調査し、それらの周知に向け、地域外への情報発信、ネットワーク化等に取り組みます。

まずは、7月9日、24日に「童謡赤とんぼのふるさと」たつの市民らが、近年減少の一途をたどっているアキアカネの人工飼育に取り組みようと「NPO法人たつの・赤トンボ

を増やそう会」を設立され、採取した卵から羽化までの飼育を手掛けておられる活動の見学ツアーに参加しました。続いて、8月5日には佐用町江川地区での「陰陽師の里 江川 七夕行列・護摩焚き」にも参加しました。今年度は地域行事等へ参加することによる現状把握を行います。

チームリーダー 小林 裕和



トンボ池



アキアカネ

西播磨交流たのしみ発見隊

～西播磨地域の団体と交流していく～

『交流たのしみ発見隊』は、西播磨で活躍、活動されている団体や地域を訪ね、皆様に紹介、お伝えしたいと思っています。そこで大切にしたいのは、チームメンバーの感性を大事にして、西播磨あるいは他県や他地域を訪ね歩きたいです。

西播磨の素晴らしい資源を見つけてゆきます。私たちチームのモットーは、自分たちが楽しむこと!(^^)♪



◆第1回 チーム会議 (6月15日)
場所：佐用町 農村カフェ記憶
内容：これからの活動方針を決める



◆活動の目的

・西播磨の良さを知る・見る・感じる・伝える

◆活動の内容

・西播磨管内を訪ねる(視察・交流)

※近隣の地域、岡山県・鳥取県にも行く

チームリーダー 栗蔭 久美

◆第2回 チーム会議 (7月22日)
場所：宍粟市波賀町 谷村おこしの会
内容：ブルーベリー農園 視察・交流



第15回出る杭大会 まとめ



でるたん

4月29日、西播磨元気プロジェクト主催の「第15回出る杭大会」を播磨科学公園都市芝生広場で開催し、約2万人の来場者がありました。出る杭大会とは、「出る杭は打たれる」の諺をもじり、打たれてもなお、地域を元気にしようとする活動する団体や個人を「出る杭」と呼び、交流と活動発表の場を設け「出る杭大賞」等を選考するものです。第14回から西播磨だけでなく広く兵庫県内の活動者を募り、今年は遠く伊丹市、小野市から、ブース46団体、ステージパフォーマンス18団体の出場があり、今年の「出る杭大賞」受賞団体は、「NPO 法人つみっ庫くらぶ(小野市)」「鞍居地区ふるさと村づくり協議会(上郡町)」「comodo 姫(姫路市)」でした。



人で賑わう会場



各団体ステージ発表



金澤副知事からの講評

昨年に引き続き、金澤副知事は開会挨拶の後、閉会式間際まで熱心にブースの説明に耳を傾け、各団体にエールを送っていただきました。一昨年の「男性介護者の会」、昨年の「高校生の社会貢献」、今年の「地震時のシェルター」など、出る杭大賞も時代を反映しており、今後出場・受賞される「出る杭」の広がり期待するとともに、本誌を読まれている皆様が来年の4月29日に開催される「第16回出る杭大会」に参加されることをお待ちしております。



各団体ブース展示

出る杭の活動に興味を持たれた方は下記までご連絡ください。

西播磨県民局県民活動支援課 TEL：0791-58-2128

西播磨元気プロジェクト代表

出る杭応援隊 広報委員 森 正枝

賞	受賞団体
出る杭大賞	NPO 法人つみっ庫くらぶ(小野市) / 鞍居地区ふるさと村づくり協議会(上郡町) / comodo 姫(姫路市)
西播磨ビジョン賞	NPO 法人ママの働き方応援隊 姫路校(姫路市) / 県立太子高等学校 J コーラス部(太子町)
夢づくり賞	上郡この本だいすきの会(上郡町) / ちづちゃんの花園(たつの市)
でるたん賞	NPO 法人たつの・赤トンボを増やそう会(たつの市) / NPO 法人ゲートキーパー支援センター(伊丹市)
パフォーマンス賞	comodo 姫(姫路市) / 咲夢麗衣(姫路市) / 県立太子高等学校 J コーラス部(太子町)
県民局特別賞	「みんなで童謡を歌おう」の会(たつの市) / 町ちゅう美術館実行委員会(たつの市)
	たつのよさこいチーム「播州 わらべ」(たつの市) / 山崎植物同好会(宍粟市) / やわらぎグループ(太子町)
	リコーダーアンサンブル・ドルチェ(上郡町) / エコの森の整備・活用会(佐用町)

宍粟市森林セラピー応援隊養成講座

平成28年6月に兵庫県内で初めての森林セラピー基地が宍粟市でグランドオープンしました。宍粟市の森林セラピーを支援するため、第8期西播磨地域ビジョン委員会の環境王国分科会「森からの命をいただく！」チームが企画立案する「宍粟市森林セラピー応援隊養成講座」の第1回が、8月25日に行われました。更に、8月28日には鳥取県智頭町へ実地研修に行っていました。参加者は研修と実益を兼ねて、大いに癒されて帰路につきました。講座全体では、月1回の座学を4回と実地研修2回を予定しており、森林セラピーの効果や宍粟市セラピー基地の概要などの基礎知識を学び、実際のセラピー体験も行います。

講座を修了すると、森林セラピーガイドに準ずる応援隊に認定されます。応援隊には特典の付与が予定されており、同時に現代のストレス社会にあって、森林セラピーの効果広め隊としての使命が与えられます。



広報委員 西本 諭

森林セラピー応援隊養成講座メンバー

西播磨地域ビジョン委員会 facebook、HP紹介！！

第8期より西播磨地域ビジョンの活動内容をインターネット上で分かりやすくお伝えするためホームページを開設いたしました。

ホームページアドレス：<http://nishiharima-vision.jimdo.com>

パソコンだけでなくスマートフォン対応となりますので気軽にご覧になれます。また、第7期よりの私達の活動の発信のためのfacebookページ「西播磨地域ビジョン委員会ネット de 応援し隊」も好評につき継続しております。新しい情報を知りたい方はfacebookの「ネット de 応援し隊」でご覧いただき、活動をより詳しく知りたい方はホームページをご覧ください。どうぞよろしくお願いいたします。



facebook QRコード



HP QRコード

副委員長 広報部会長 中村 友法

編集後記



西播磨地域ビジョン委員会が第8期になり初めての「きらきら通信」となる、第33号がいよいよ発行いたしました。本号は香山委員長のあいさつや各チームの紹介、出る杭の大会のまとめといった掲載内容です。私たちは西播磨4市3町のために、幅広い世代・立場の方が一緒になって、様々な活動をしています。このきらきら通信を手にとった方にそれを感じ取っていただき、興味を持ってもらえれば幸いです。今後もこのきらきら通信で活動をしっかりとお伝えして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。それではまた次号第34号でお会いしましょう！！

広報部会長 中村 友法



連絡先：西播磨地域ビジョン委員会事務局（西播磨県民局県民活動支援課内）
〒678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25
【TEL】0791-58-2115 【FAX】0791-58-0523



28 西播 P2-007